

令和 8 年度授業改善推進プラン評価（成果と課題）表

文京区立明化小学校

【第 2 学年】

	成果	課題
国 語	・音読では、登場人物の気持ちになって読むことができるようになってきた。 ・1 学期の読むことの到達度は 90%と良好であり、文章中の言葉を手掛かりに、登場人物の気持ちや場面の様子を読み取ることができるようになってきた。	・漢字テストでは、80%正解することができたが、習った漢字を日常の生活で使うことが難しい。日常的に使うように声を掛けていく。 ・1 学期の「書くこと」の到達度は、80%であった。文章を書くことが苦手な児童が多く、自分の考えを理由とともに書くことに課題が見られる。また、語彙力が低い。そのため、語彙力を高められるように、本を読む時間を確保したり、言葉について考えさせたりする時間を設け、指導を充実させていく必要がある。
算 数	・1 学期の知識・技能の到達度は、87%であった。授業では、時間があると計算問題に取り組ませた。正しい答えを導き出せるようになった。	・思考・判断・表現の到達度は、84%であった。文章問題では、立式する際に加法か減法かで間違えることが見られる。問題文を丁寧に読み取らせ、ポイントになる言葉にアンダーラインを引かせ、思考力・判断力・表現力を向上させる。
生 活	・学年も上がり 1 学期は、意欲的に学習に参加することができた。自分の役割を理解し、様々な活動に取り組めた。調べる学習では、植物の生長に気付いたり、身の回りの公共物に気付いたりすることができた。	・学習には意欲的に参加できるが、継続して調べる活動になると取り組むのが苦手で、飽きるところが見られる。継続的な活動を通して、様々なことに気が付けるように学習のポイントを丁寧に読み取って理解させ、思考力・判断力を向上させる。
音 楽	・1 学期の知識・技能の到達度は、85%であった。学習内容に関しては、歌+楽器+リズム、共に楽しく取り組むことができた。音	・グループ毎で学習することにより、個々の正確度の把握が難しい。

	楽の授業が楽しいと意欲的に取り組む姿勢が見られた。	・楽器の演奏を通して、より個々の意欲を高め、表現力を身に付ける力の育成を図る。
図画工作	・1学期は、初めて使う材料が多かったが、説明を聞き、理解し、関心を高め、そこに自分オリジナルの考えを加えて、作品に取り組めた。完成した自分の作品や友達の作品を見て、自分の手で作り出すことに自信をもつことができてきた。	・ものを描いたり、作ったりすることに積極的に取り組んでいるが、その分早く自分の手で作り出したいという気持ちが強く、作品作りの手順を正しく理解しないまま製作に入ってしまう面も見られた。授業展開の中で、アクセルとブレーキのタイミングを見極めて進めていけるよう留意したい。
体 育	・運動に取り組むまでの集合や整列が早くなり、運動量が昨年度以上に確保できた。 ・どの運動遊びにも意欲的に取り組む児童が多くいる。運動に親しみながら、体力を高めることができた。	・ルールのある運動遊びでは、ルールややり方が理解できていない。2学期はルールややり方を理解して、より運動技能を高めさせたい。 ・活動の中で、特定の児童しか関わらない場面や共同的に活動できない場面が見られた。友達と意欲的に関わり、楽しんで活動できるようにしたい。